

教科名 科目名		単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
国語	国語探究 Ⅰ	1	2年次普通科 プログレッシブ	文理Ⅱ	文学国語 東京書籍	

学習目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 (2) 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
評価の観点 評価規準	「知識・技能」 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。
	「思考・判断・表現」 「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。
	「主体的に学習に取り組む態度」 言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。
評価の方法	「知識・技能」 定期考査における基本問題や小テスト等で評価する。
	「思考・判断・表現」 定期考査における発展問題や授業内発表の内容や、成果物で評価する。
	「主体的に学習に取り組む態度」 提出物の内容や授業態度等で評価する。

学期	学習計画および内容
1 学期	随想「光の窓」 筆者のものの見方や感じ方を読み取り、言葉と感覚との関係について考える。 随想「雨月物語」 筆者の考え方の変化を捉え、書籍が筆者にどのような影響を与えたかを考える。 小説「山月記」 登場人物の心情を把握し、主人公の内面と苦悩について考える。 言語活動「小説を創作する」 何をどのように書くかと言うことに注意し、表現したいことを明確にして、小説を書く。
2 学期	評論「言葉を生きる」 筆者の考えを表現に即して読み取り、「生きること」と「言葉」との関係について理解を深める。 評論「詩と感情生活」 論の展開をふまえて筆者の主張を捉え、詩の特質について考えを深める。 言語活動「書評を書く」 選んだ本の内容を解釈して、作品の紹介と内容の評価を区別し、書評を書く。 小説「山椒魚」 登場人物の心情を理解しつつ、現代社会に生きる私たちが抱える問題について考える。
3 学期	小説「沖縄の手記から」 戦争の中に生きる登場人物の生き方や考えを捉え、人間の生と死について考えを深める。 詩歌 詩や短歌の表現の特質を理解し、時代の変化との関わりを考える。 言語活動「共同で詩を創作する」 言葉の組み合わせを考えながら、複数人で詩を創作する。

備考 ・履修条件 ・注意事項 等	
---------------------------	--